

学びの杜通信

第48号 平成31年1月10日発行



高校生ボランティアが大活躍！ ～学びの杜の冬休み～

支えます

「学びの杜の冬休み～ふれる・つくる・考える～」を昨年12月15日（土）に開催しました。当日は県内各地から約800名の来場者がありました。当センター職員の専門性や施設・設備を生かしたプログラム、ボランティアの方々による自主企画プログラムが行われ、子どもたちの楽しそうな声で賑わいました。

本事業では、毎年、たくさんのボランティアの皆様に御協力いただいております。今年度は約200名の方が御参加くださいました。中でも、約100名の高校生ボランティアの皆さんは、子どもの目線に立って親切に教えたり、一緒になって活動に取り組んだりしてくれました。また、高校生の視点で、参加している活動をよりよいものにするために提案したり、自らの考えを実践したりするなど、その行動力や姿勢に頼もしさを感じました。子どもたちは、高校生のお兄さんやお姉さんに声をかけてもらい、とてもうれしそうでした。保護者の皆様からは「高校生のボランティアの方々皆親切で、子どもたちも喜んでいました。感謝しています。」などの感想が寄せられました。



「葉脈しおりを作ろう」

高校生ボランティアが大活躍しました。小さい子どもたちもたくさん来てくれました。



「おやこ ふれあい ひろば」



「2022 いちご一会!？」

いちご一会とちぎ国体等のPR活動もありました。



「Scratchでつくる脱出プログラミング」

保護者もプログラミングを体験しました。



「葉笛を吹こう」

ボランティアさんが企画した楽しい講座（11講座）も実施しました！



「美味しい日本茶のいれ方教室」

当日の詳細は「とちぎレインボーネット」で公開していますので、ぜひ御覧ください。

来年度もたくさんの皆様の御参加をお待ちしております。

→click!

https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/blogs/blog_entries/view/155/a8ce22feb69239089ff005eec0367945?frame_id=204

【問合せ先】生涯学習部（TEL 028-665-7206）



研修報告～支援体制充実研修～

育てます

平成28年度から3年間の計画で、全ての学校の児童指導主任・生徒指導主事を対象に支援体制充実研修を実施してきました。各学校における支援体制の整備や組織的対応の推進において中心的な役割を担う教員の資質向上を図ることが目的です。最終年度である今年度は173名の先生が受講されました。

この研修を通して、各校の支援体制を再確認し、児童生徒への指導・支援の更なる充実につながれば幸いです。



第1日 講話「コーディネーションの考え方・進め方」
講師：三重大学 瀬戸 美奈子教授



第2日 研究協議「組織を生かした指導の実践」

＜受講者の声＞

- ・支援体制の充実のためには、コーディネーションやチーム支援の考え方が大切であると分かった。校内の推進者として動いていきたい。
- ・それぞれの校種の実践発表を聞いて、組織的な指導・支援の取組が参考になった。自校の強みを生かしながら、工夫していきたい。
- ・研究協議では、自校の支援体制の取組のよさを確認できるだけでなく、情報共有の仕方や校内外の連携の在り方、時間の確保など課題について話し合うことができ、実践につながると感じた。

【問合せ先】 教育相談部 (Tel 028-665-7210)

図書資料室に新しい本が入ります！

支えます

図書資料室では、教育に関する専門図書や県内外の研究実践等の資料を豊富に収集しています。今年度も『道徳の評価で大切なこと』、『先生がつぶれる学校、先生が生きる学校』など、新しい本が入ります。購入した本のリストは、以下のWebサイトから御覧いただけます。

また、20種類を超える教育雑誌もそろえており、最新の教育事情に触れることもできます。書籍だけでなく、教育雑誌もWebサイトから検索ができます。教科書も各社そろっていますので、例えば、複数の会社の教科書を見比べて教材研究をするといった利用の仕方でもできます(教科書は閲覧のみで、貸出しはできません)。

利用者カードを作成すれば、1人10冊、2週間まで借りることができます。カード作成の手続きは簡単です。研修の合間や研修終了後などに、ぜひ、足をお運びください。



→Click! <https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tosyo/index.htm>

【問合せ先】 生涯学習部 (Tel 028-665-7206)



栃木県教育研究発表大会の申込みの締切りが迫っています！ 広げます

今月25日（金）、26日（土）に開催する平成30（2018）年度栃木県教育研究発表大会の申込みは、1月18日（金）までとなっております。たくさんの皆様の御参加をお待ちしております

本大会は2日間で延べ18の部会を設け、県内の教育機関などから研究の成果が発表されます。今回は、その中からいくつかを御紹介します。

児童・生徒指導部会（1月25日午前）

部会テーマ「不登校の初期対応を考える」

新たな不登校を生まないためには、児童生徒が欠席し始めた早い段階から適切に対応していくことが大切です。当センター教育相談部が作成した指導資料を紹介するとともに、中学校と高等学校での取組を通して、不登校の初期対応について考えます。

学校安全部会（1月25日午前）

部会テーマ「安全・安心な学校づくりを考える」

様々な災害の教訓を踏まえて、学校が取り組むべき安全に関する教育の充実や、学校・地域社会・家庭との連携を図った組織活動が重要です。災害安全について取り組んだ事例の発表と、危機管理に関する校内研修について体験型の講習を行います。

幼小連携部会（1月26日午前）

部会テーマ「豊かな学びを保障する接続期のカリキュラムとは？」

小学校入学当初には、幼児期の学びを踏まえ、児童が主体的に自己を発揮しながら学びに向かえるようにすることが求められています。そこで、市町が中心となり、幼小が一体となって接続期のカリキュラムを作成する取組を紹介しながら、豊かな学びを保障する接続期の在り方について考えます。

主権者教育部会（1月26日午後）

部会テーマ「主権者として求められる力を育むために」

主権者教育では、政治の仕組みについて必要な知識を習得させるのみならず、主権者として社会の中で自立し、他者と連携・協働しながら社会を生き抜く力や、課題解決を主体的に担う力を身に付けることなどが求められています。そこで本部会では、アンケートの結果や分析などを基に主権者教育の在り方について考えます。

※各部会の詳細については、以下のWebサイトを御確認ください。


→Click! <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/kensyu/h30-kenkyu/>



参加申込み方法

- ① 栃木県総合教育センターのWebサイトにアクセス
- ② バナーをクリックし、大会のページへ

平成30年度 **栃木県教育研究発表大会** お申込みはこちら

- ③  をクリック
- ④ 入力フォームに必要事項を入力し、参加する部会を選択

* 申込みの際にメールアドレスを入力すると、確認メールが自動配信されます。

* 同じ職場でまとめて申し込むこともできます。

* 平成31年1月18日(金)までにお申し込みください。